

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年6月10日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機界磁電流計の点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を修理。	
2	1号機	原子炉建屋付属棟1階にある所内蒸気系圧力調整弁出口側圧力計の指針に固着を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	5号機	大湊側洗濯設備において、所内蒸気系安全弁が設定圧力よりも低い圧力で動作することを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	6号機	主排気ダクトの建屋壁貫通部ラバーブーツ(覆い)内部に雨水の溜まりを確認した。当該ラバーブーツを点検・修理。	
5	6号機	原子炉建屋地下3階西側通路の蛍光灯に協力企業作業員が誤って頭をぶつけ、破損させたことを確認した。当該蛍光灯を点検・修理。	
6	7号機	タービン建屋海水ポンプ用天井クレーンのホイスト用動力ケーブルハンガーの破損を確認した。当該部を点検・修理。	
7	7号機	可燃性ガス濃度制御系装置室内の照明器具の一部に破損を確認した。当該器具を点検・修理。	